

全建発第15～193号  
平成15年9月3日

行政機関の長 殿  
土木等部門の長 殿

社団法人 全日本建設技術協会  
会長 鈴木道雄



#### 第480回建設技術講習会（リスク及び危機管理）開催のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、公団・公社等に勤務する建設関係職員約9万名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術者の「技術水準の向上」等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。これらに対処するためには、職員の一層の技術力向上が求められております。

このたびの第480回建設技術講習会では、「リスク及び危機管理」をテーマに、洪水、地震、火山噴火などの自然災害等に対するリスク管理及び緊急時における危機管理対応を適切に行うため、行政としての判断のあり方、情報提供の進め方、行政・住民・企業との連携など、非常時の危機管理の対処のあり方について、実際の災害の事例報告等を通じて学ぶことを目的としております。本講習は公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 敬 具



全建発第14～249号  
平成15年1月6日

社団法人 全日本建設技術協会  
研修委員長 北橋 建治  
(国土交通省大臣官房技術調査課長)



### 平成15年度の講習会参加について（お願い）

本会の建設技術講習会及び実地研修会については、お蔭をもちまして毎回多数の参加をいただいております。厚く御礼を申し上げます。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、職員の一層の技術力や調整能力の向上が求められます。例えば、平成13年4月から適用された「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」においても、国、特殊法人等及び地方公共団体は、「職員に対し、公共工事の入札及び契約が適正に行われるよう、関係法令及び施工技術に関する知識を習得させるための教育及び研修その他必要な措置を講ずるよう努めなければならない」とされており、「職員研修」の果たすべき役割は従来にも増して一層重要になっていると考えております。

本会では、このような認識にたち、平成15年度の建設技術講習会・実地研修会及び海外研修計画について、別紙のとおり決定し、実施することとなりました。

以上の趣旨を御理解のうえ、職員研修の場として活用されますよう特段の御配慮をお願い申し上げます。

また、本会講習会に参加できない職員の方々に対して、例えば、参加の職員から講習内容を伝達するような場を設けるなど、多くの職員の技術力等向上のための取り組みについて御配慮いただければ幸いです。

なお、本会講習会の参加にご理解をいただくため、貴機関管理者あて会長名の文書を同封しましたので、貴職からご説明をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

# 地方協会長殿



社団法人 全日本建設技術協会  
会長 鈴木道雄

## 第480回建設技術講習会（リスク及び危機管理）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成15年10月29日（水）～10月31日（金）まで、鳥取県米子市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では「洪水、地震、火山噴火などの自然災害等に対するリスク管理及び緊急時における危機管理対応を適切に行うため、行政としての判断のあり方、情報提供の進め方、行政・住民・企業との連携など、非常時の危機管理の対処のあり方について、実際の災害の事例報告等を通じて学ぶ」ことを目的としています。

なお、本講習会は国土交通省の後援を受けております。

会場及び日程：別紙日程表のとおり

聴講料：正会員・特別会員・賛助会員..... 7,600円〔うち昼食代1,600円(2日分)〕  
非会員.....12,600円〔 " " 〕  
(聴講のみの参加も受付けます)

現場研修料：..... 6,700円〔うち昼食代1,200円〕  
(現場研修のみの参加はお断りしております)

申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金を添えて期限までに下記全建事務局までお申し込み下さい。  
申込金が同封されていなかったり、銀行振込の（写）が添付されていない場合は受理できません。  
また、講習会当日、会場での追加申込は原則として受付いたしません。

申込書送付先：社団法人 全日本建設技術協会 事業課 ☎03(3585)4546  
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ランディック藤井ビル7F

振込銀行口座：東京三菱銀行赤坂見附支店 普通預金口座 0311142  
口座名義：社団法人 全日本建設技術協会

お振込の際は、振込名義の前に、開催回数の「480」をつけ加えて下さい。  
申込締切日：平成15年10月3日（金）必着（締切日以降に到着したものは受理しませんので、お申込みが締切日直前となる場合は、必ずご連絡下さい。)

取り消し・返金について

申込期限後の取り消しについては、返金できません。ただし、公務上緊急の都合による場合に限り、下記のように処理いたします。当日欠席された方のテキストは講習会終了後に、所属協会宛にお送りいたします。

### 【返金方法】

平成15年10月17日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
平成15年10月24日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金いたしません

テキスト、聴講券及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は受講日別に講義終了後お渡します。なお、受講される場合、会場内では聴講に相応しい服装でご参加願います。また、事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に現場研修時は一切お断りします。

講習会の予定(日程、テーマ等)については、全建ホームページもご覧下さい。<http://www.zenken.com/>

# 第480回建設技術講習会（リスク及び危機管理）日程

洪水、地震、火山噴火などの自然災害等に対するリスク管理及び緊急時における危機管理対応を適切に行うため、行政としての判断のあり方、情報提供の進め方、行政・住民・企業との連携など、非常時の危機管理の対処のあり方について、実際の災害の事例報告等を通じて学ぶ

聴 講.....平成15年10月29日（水）、30日（木）  
 現場研修.....平成15年10月31日（金）  
 会 場.....米子コンベンションセンター（ビッグシップ）多目的ホール1階  
 〒683-0043 鳥取県米子市末広町74  
 TEL 0859-35-8111

1日目 10月29日（水）			
10：10	あいさつ	鳥取県知事	片山善博
10：30	〃	米子市長	野坂康夫
10：30 12：00	災害対策への視点 ～ 少子高齢化社会の災害対策～	N H K解説主幹	齋藤宏保
13：00 14：30	洪水危機管理 ～ 現場の技術者の技術力向上等～	広島大学大学院工学研究科 社会環境システム専攻 教授 工学博士	福岡捷二
14：40 15：40	【特別講演】 妻木晩田遺跡と青谷上地遺跡について	鳥取県教育委員会文化課 妻木晩田・青谷上地遺跡整備室 現地事務所 文化財主事	濱田竜彦
【現場研修の紹介】			
15：50 16：10 16：30	江島橋梁建設工事 鳥取県西部地震による被災と復旧 について	国土交通省中国地方整備局 境港湾・空港整備事務所 第一先任建設管理官 境港管理組合港湾管理委員会 事務局工務課 課長補佐	大村武史 森田克史
2日目 10月30日（木）			
9：50 10：50	危機管理の実践 ～ 9.11時の行動等、危機管理の行動等～	京都大学防災研究所 巨大災害研究センター 教授 ph D	林春男
11：00 12：00	【地域における技術苦労話】 鳥取県西部地震と米子市の対応について	米子市市民環境部長	黒須則典
13：00 14：00	ロールプレイング型危機管理演習 ～ 訓練の特徴とその意義、効果等～	財団法人 河川情報センター 企画調整部長 (又は) 危機管理業務部長	藤澤寛 梅木良平
14：10 15：10	鳥取県西部地震の対応 ～ 行政関係者の経験談等～	国土交通省中国地方整備局河川部 河川調査官 (地震当時：出雲河川事務所長)	五道仁実
15：10	閉会のあいさつ	鳥取県建設技術協会長	岡本正文
地域の独自調査			
【現場研修】 3日目 10月31日（金）			

米子コンベンションセンター（8：30）出発

- 県立「とっとり花回廊」整備事業・下車見学
- 妻木晩田遺跡整備事業・下車見学
- 昼食・弓ヶ浜（11：40～12：40） → 夢みなと公園・車中説明
- 江島橋梁建設工事・下車見学
- 水木しげるロード・下車見学
- 米子空港（15：10） → JR 米子駅（15：40）着後解散

上記講習会日程は都合により、講師、講義内容、現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

## 第480回建設技術講習会の主な現場研修立ち寄り先

### 1)とっとり花回廊 ..... 鳥取県西伯郡会見町鶴田110

約50ha 50万平方m(甲子園球場約13個分)日本最大規模のスケールを誇る花の公園。  
平成7年から平成11年までの4年をかけ、総工費182億円で完成した。整備の基本方針は

天候や季節に左右されず、いつでも花や植物を楽しめるようにする。

(大温室や展示館を設け、屋根付廊下でつなげる)

自然や周辺の景観に配慮し、自然を活かした公園とする。(自生種、既存林自然地形を活用)

幅広い年齢層に対応し、誰にでも優しい施設とする。(鳥取県福祉のまちづくり条例に基づいて整備している。また全ての建物に身体障害者用トイレを設置している)

### 2)妻木晩田遺跡 ..... 鳥取県西伯郡大山町妻木1115-4

むきばんだ遺跡は、今から約2000年～1700年前に栄えた157haにも及ぶ国内最大級の弥生時代の集落。発見された土器や鉄器、およそ900棟の住居や建物跡、30基以上の墳丘墓の跡は、当時のムラの生活を今に生き生きと伝えている。平成11年12月に国指定史跡となった。洞ノ原地区西側丘陵には1世紀中頃に直径65mもある環壕と呼ばれる大きな溝が丘陵を囲むように掘られている。溝は幅4～5m、深さ約2mもある大きなものである。また弥生時代のものとしては全国で初めての本格的な土屋根住居の復元(土屋根竪穴住居)とその骨格復元をし同時に展示している。

### 3)江島大橋(仮称)建設事業(境港臨港道路江島幹線)..... 境港市渡町

港湾貨物を円滑に輸送するためには、港と背後圏を結ぶ臨港道路が不可欠である。江島大橋は鳥取、島根の両県の竹内と江島地区をはじめとした各工業団地間の貨物輸送だけでなく、背後圏との広域ネットワークの一翼にもなるものである。既存の中浦水門管理橋(はね橋)による交通遮断や14t以上のトラックやバスは通行出来ないといった問題を解決し円滑な道路ネットワークを形成するため平成9年から建設が進められている。全長は1,446mで施工法は、海上部分が張出架設工法、陸上部分の大部分が支保工形式である。完成すると中央径間250mとPCラーメン橋としては東洋一の長大橋となる。

### 4)夢みなと公園..... 境港市竹内団地

環日本海交流をひとつのテーマとして、'97年7月に開催された「山陰・夢みなと博覧会」。そのシンボルタワーであった夢みなとタワーを中心に、日本海を囲む仲間同士、交流の環を大きく広げようと、「夢みなと交流村」、「環日本海研究室」、「夢みなとシアター」、「みなと温泉館」などを整備し公園化した。

### 5)水木しげるロード..... 境港市末広町

境港市出身の漫画家水木しげる氏の人と作品世界を展示した「水木しげる記念館」の完成で、ますます特色の濃い街並みとなった駅前通り。氏の代表作「ゲゲゲの鬼太郎」のブロンズ製オブジェ86体が妖怪達の住んだ古き良き時代へと想像をかき立てる。

## 第480回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

- 宿泊料金：宿泊希望者には米子市内のホテルを別記のとおり斡旋いたします。  
 斡旋する宿舎のロケーション等を確認のうえ申し込んで下さい。
- 宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。
- 宿泊予約金：宿泊予約金（1人1泊4,000円）は申込と同時に下記旅行会社に直接送金下さい。
- 送金先：西鉄旅行(株) 東京営業本部 日本橋支店 ☎03(3272)2411 FAX 03(3272)3169  
 銀行口座 東京三菱銀行八重洲通支店 普通預金口座 1015114  
 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-5-14（都民興業日本橋ビル6F）  
 お振込の際は、振込名義の前に「480」とつけ加えて下さい。

### 取り消し・返金について

平成15年10月17日(金)までの取り消し	宿泊予約金の全額を返金
" 10月24日(金)までの取り消し	宿泊予約金の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金は一切ありません

・申込後の宿泊予約の取り消し、変更については上記旅行会社の「全建担当デスク」まで直接ご連絡下さい。

### 斡旋する宿舎名、宿泊料

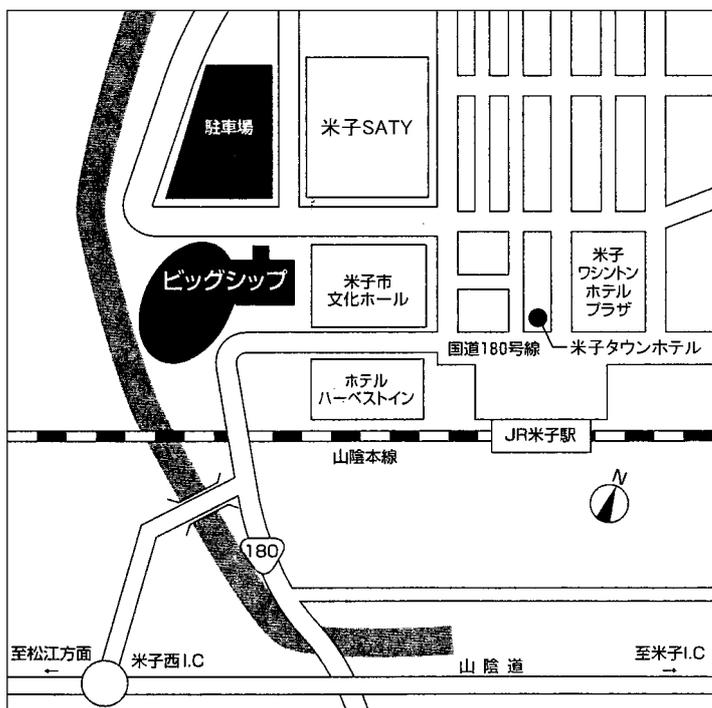
平成15年10月28日(火)・29日(水)・30日(木) (1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

宿舎名	電話番号・所在地	部屋タイプ	宿泊人数	全建宿泊代金
米子ワシントンホテルプラザ	鳥取県米子市明治町125 TEL：0859-31-9111	シングル	120名	¥8,600
ホテルハーベストイン米子	鳥取県米子市弥生町8-27 TEL：0859-31-1111		80名	¥7,800
米子タウンホテル	鳥取県米子市明治町255 TEL：0859-32-1333		20名	¥6,000
宿泊斡旋人数合計			220名	

\*宿舎・部屋割りが決定次第ご通知いたします。なお、朝食が不要な場合は、お申し込み受付後、お送りする「宿泊案内」をご覧ください。

朝食なしをご希望の方には、米子市内の全ての斡旋宿舎において対応します。

## 会場・宿舎案内図



### 会場へのアクセス

- ・JR 米子駅より徒歩 5分
- ・米子空港からタクシーで30分

## 第480回建設技術講習会の団体航空便斡旋について

下記の要領にて、団体航空便を斡旋致します。この航空代金は斡旋のこの便に限り有効となるものです。

この金額による別の便への変更は出来ませんので、ご注意ください。

なお、往路又は復路のみの申し込みも可能です。希望者は申込書の右端の該当欄にA～Cを記入願います。

- ・航空便の発着時刻に変更が生じた場合、予約された方には通知いたします。
- ・定員に達し次第締め切りとさせていただきます。
- ・航空運賃は申込と同時に金額を別記旅行会社宛に直接（宿泊予約金がある場合は、その合計金額）送金して下さい。

10月28日（火）講習会前日

記号	搭乗区間（発着予定時刻）	便名	斡旋席数	航空代金
A	羽田 米子 (14:20) (15:35)	ANA815 (全日空)	70席	19,500円
B	羽田 米子 (17:55) (19:10)	ANA817 (全日空)	50席	19,500円

10月31日（金）現場研修当日

記号	搭乗区間（発着予定時刻）	便名	斡旋席数	航空代金
C	米子 羽田 (16:15) (17:35)	ANA818 (全日空)	70席	20,000円

- ・団体航空券のため、申込者個人に予め航空券をお送りすることはいたしません。各空港集合場所に集合して下さい。
- ・集合場所については、申込締切り後、各協会宛にご通知いたします。
- ・集合時間は出発時刻の約40分前です。その際、搭乗券をお渡しします。
- ・搭乗日・搭乗区間・便の変更はできません。
- ・お乗り継ぎの場合、30分以上のお乗り継ぎ時間が必要です。
- ・割引率は飛行機の時間帯（便）により異なります。
- ・上記料金には、航空保険特別料金（1区間300円）が含まれています。

【取消料について】各片道1席につき下記取消料がかかります。（ご予約の変更はできません。）

記号	搭乗区間	10/14～10/17 に取消した場合	10/18～10/23 に取消した場合	10/24以降 に取消した場合
A～C	羽田⇄米子	3,000円	6,000円	9,000円

第480回建設技術講習会（リスク及び危機管理）申込書

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別		昼食不要 (×印)	現場 研 修	宿泊予約日			航空便申込	
(フリガナ) 氏名 (参加者が女性の場合は番号を○囲みして下さい)	年齢		正 会 員	非 会 員			予約日に 10 / 28	10 / 29	10 / 30	往 路	復 路
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
聴講料						↑ 現場研修の昼食は不要の申し出はできません	(航空便申込はA~Cを記入)				
正会員・特別会員・賛助会員		名 × 7,600円 =	円		宿泊予約金 泊 × 4,000円						
" (昼食不要)		名 × 6,000円 =	円								
非会員		名 × 12,600円 =	円		航空便						
" (昼食不要)		名 × 11,000円 =	円		往路 名 × 円						
現場研修料		名 × 6,700円 =	円		復路 名 × 円						
		計	円				計		円		

全建に振込

西鉄旅行に振込

〔申込にあたっての注意事項〕

宿泊予約の取り消し、変更については別記旅行会社に直接ご連絡願います。  
 申込金を銀行送金される場合、銀行振込の(写)を申込書に必ず添付して下さい。  
 申込の締め切り日は平成15年10月3日(金)です。  
 幹旋します宿舎は1泊朝食付きです。  
 特別会員・賛助会員の方は正会員(聴講者別欄)の枠内に 印を記入して下さい。

〔昼食について〕

昼食時間が限られており、また、会場周辺には十分な昼食施設がありませんので、極力、用意の昼食をご利用下さい。  
 当日、昼食が不要の場合、×印を記入して下さい。会場においては、昼食の申し込みは受け付けておりませんので、予めご了承下さい。  
 現場研修の昼食について：  
 現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をします。不要の申し出はできません。予めご了承下さい。